



Road to

NEW

TOKYO

新しい東京への 道をつくる。

1,400万を超える人々が生活する東京。
この世界でも指折りの大都市の道をつくり、街をつくり、未来をつくるのが、私たちの使命です。例えば、電柱をなくすことで、景観が美しく災害にも強い街に変えていく。例えば、公共駐車場を利用しやすくすることで、違法な路上駐車 の発生を防ぐ。社会の課題を一つひとつ解決することで、東京はもっと良い都市になる。私たちはそう信じています。あなたも私たちとともに、新しい東京に向けた道をつくっていきませんか。



違法路上駐車を
ゼロへ

楽しいイベントを
駅前広場で



明るく快適な
地下歩行空間を

EW TOKYO



ゼロカーボンタウンを
目指そう

高架下のスペースを
有効活用



交通渋滞のない
みちづくり



ライダーにも歩行者にも
優しい街へ



駐車場を
ユニバーサルデザインに



電柱のない
美しく強い街へ



災害に強い
道路ネットワークを

橋梁の寿命を
100年延ばす



東京のみちをつくる・まもる・活かす

約1,400万人が生活する世界有数の都市、東京の道づくりを通して、社会の発展や豊かで快適な暮らしの実現に貢献しています。

基本理念

安全快適な道路環境の創出と駐車対策の推進等を通じて都市再生及び都市機能の維持増進に貢献する。

経営理念

東京のみちを「つくる・まもる・活かす」事業の実施を通じて、その社会的な価値を高めるとともに、得られた収益を公益事業として広く都民に還元し、東京の発展、安全・安心なまちづくり、豊かで快適な暮らしの実現に貢献する。

▶ 公社事業の仕組み

公社は全ての事業において公共性・公益性を追求し、首都東京の再生と都市機能の維持増進、都民生活の向上に貢献しています。

公益目的事業

道路事業
(公益目的事業①)

駐車対策事業
(公益目的事業②)

得られた収益を
広く都民・社会に還元

収益事業

自主経営事業

道路事業

- ▶ 道路の早期整備への貢献
- ▶ 道路施設等の安全・安心な管理の推進
- ▶ 都民とともに進めるみちづくり

駐車対策事業

- ▶ 都市の環境改善に資する調査・研究
- ▶ 都内駐車場への普及支援
- ▶ 駐車場情報の提供

自主経営事業

- ▶ 新宿駅西口広場活性化事業
- ▶ 駐車場事業等

都市再生及び都市機能の維持増進に貢献

道路用地取得事業、無電柱化推進事業、重要道路施設等の安全・安心な管理等を通じて、東京都内における道路ネットワークの早期完成や都市防災機能の向上等を図っています。また、都民とともに進めるみちづくりの一環として、都内の道路工事現場等を見学する道路見学ツアーの企画・運営等に取り組んでいます。



災害に強い道路ネットワークを

道路用地取得事業

首都東京の再生のため整備が急がれる骨格幹線道路や防災性向上に向けた特定整備路線の用地取得業務、道路予定地にあるマンション敷地の用地取得業務を東京都等から受託し、実施しています。



電柱のない美しく強い街へ

無電柱化推進事業

都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上や信頼性の高い情報基盤の確立等を目的として、東京都等から無電柱化事業の受託及び区市町村への技術支援を実施しています。



橋梁の寿命を100年延ばす

橋梁長寿命化事業

主要幹線道路に架かる橋梁の寿命を100年延命させるため、東京都から橋梁長寿命化事業を受託し、最新の技術と材料を用いて、橋脚や床版等の補強・補修工事を行っています。

調査・研究をもとに、駐車場をさらに使いやすく

違法路上駐車を減らし環境負荷を抑えるための調査・研究を行っています。その成果を活かして、駐車場での先駆的な取り組みや事業者の支援を積極的に実践しています。また、駐車場検索サイト「s-park」を運営し、都内全域の駐車場情報を提供。駐車場の利用促進を図り、違法路上駐車削減に貢献しています。



違法路上駐車をゼロへ

「s-park」の管理・運営

公共・民間駐車場の駐車場データを集約した全国初の駐車場検索システムである、都内駐車場検索サイト「s-park」を管理・運営しています。

サイトはこちら



ゼロカーボントウンを目指そう

電気自動車充電インフラの設置

東京都駐車場や公社駐車場において安全かつ効率的な管理運営を実施。公益的施策として電気自動車用急速充電器等を設置して利便性を高めています。

道路空間等を有効活用し、収益を都民・社会に還元

新宿駅西口広場では、イベントコーナーやブライトサイン（照明設備を兼ねた広告物）等の管理・運営を行い、明るく快適な歩行空間の確保と賑わいの創出に取り組んでいます。また、都府財産等を有償で借り受け、公共駐車場として整備し、都内の駐車対策に貢献するとともに、利用者ニーズに即した公益的取り組みを実施し、サービス向上を図っています。



明るく快適な地下歩行空間を

イベントコーナー等の管理・運営

新宿駅西口広場のイベントコーナーやブライトサインの管理・運営を実施。観光物産展などの開催や内照式の壁面広告により、賑わいの創出や明るく快適な歩行空間を確保しています。



高架下のスペースを有効活用

高架下駐車場等の管理・運営

都内幹線道路等の高架下を有償で借り受け、駐車場としての有効活用や、適正な管理運営を行うとともに、定期的に構造物（橋脚等）の点検を行い、安全性を確保しています。



電柱のない 美しく強い街へ

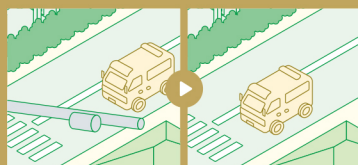


無電柱化推進事業（東京都無電柱化事業の受託）

東京都では、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を目的に、無電柱化が推進されています。公社では、都の無電柱化の推進に関する施策において、環状七号線、その他区部、多摩地域における第一次緊急輸送道路等の無電柱化事業を受託し、都の定める整備目標に向け、事業を推進しています。

📍 防災機能強化

災害時に電柱が倒れて救急車や消防車の通行を妨げることがなくなります。



📍 歩行空間確保

電柱がなくなることによって歩きやすくなり、ベビーカーや車椅子などでも安全に通行できます。



📍 都市景観創出

視線を遮る電線や電柱がなくなることによって、良好な都市景観の形成につながります。





Interview

土木職

道路や橋梁等の設計や施工管理、道路用地取得に係る測量業務等を行います。

自分の仕事で 街が変わっていく 醍醐味と責任感

川野 未歩 Miho Kawano

道路部 多摩みちづくり推進課 多摩地中化第二係
2022年入社

生活の基盤となる「道」に携わる仕事

地域を「面」として捉え、街全体をつくり上げていく。そのスケールの大きさに惹かれ、高校生の頃から都市開発に興味を持っていました。大学では都市環境デザインを専攻し、学びを深める中で、都市の中でも生活の基盤となる「道」への関心が高まり、公社へ入社しました。入社から現在まで道路部に所属し、多摩地域の無電柱化推進事業の設計業務を担当しています。設計委託会社への監督業務のほか、関係機関との調整、工事の積算・発注などを行っています。

多くの関係者が集う会議を取りまとめ

無電柱化推進事業では、道路管理者である東京都のほか、電力事業者、電気通信事業者、水道・ガス事業者など、路線ごとに多くの関係者と協力してプロジェクトを推進します。そうした方々が一同に会する調整会議を取りまとめるのも私の役目です。また、地域住民へ事業の説明に伺う機会もあります。「早く無電柱化を進めてほしい」というご意見をいただくことも多く、自分たちの仕事が社会に必要とされていることを実感し、嬉しく思います。

自分の設計でつくられたものが街に残る

自分の仕事によって、街が変わっていく。それが、この仕事の醍醐味であり、一番のやりがいです。入社1年目に初めて工事発注を行った現場を訪れ、無電柱化の工事が進み、以前とは様変わりした街並みを見た時の感動は今も忘れられません。同時に、自分の設計によってつくられたものが街に長く残っていくことを実感し、責任感が一層強まりました。今後も多くの無電柱化プロジェクトに携わる中で、経験を積み、知識を深めながら、まちづくりに貢献していきたいと思っています。

1日のスケジュール

- 08:30** **出社**
出社後は、メールや1日のスケジュールを確認。
- 09:00** **打ち合わせ**
係内で打ち合わせを行い、進行中の業務状況をすり合わせ。

- 10:30** **図面確認**
設計委託会社から届いた設計図を確認し、修正内容を整理。
- 12:00** **ランチタイム**
持参したお弁当が多いが、時には同僚と外食することも。
- 13:00** **積算業務**
工事発注に向けた費用を算出。数字が合っているか何度も細かく確認。

- 15:00** **現場確認**
工事現場に出張し、工事の状況を確認しながら関係者と打ち合わせ。
- 17:15** **終業**
定時に終業。この日は訪問先から直帰。



明るく快適な 地下歩行空間を



新宿副都心地下歩道ネットワークの 運用管理

新宿副都心西口広場、新宿副都心4号街路地下道、新宿歩行者専用地下道1・2号線等を一体管理しています。監視カメラや巡回により秩序維持を図るとともに、設備の適切な運用操作に加え、日常点検・定期点検等の維持管理を的確に行い、設備の良好な状態を維持しています。

受託施設	管理規模
📍 新宿副都心西口広場	9,928m ²
📍 西口共同溝	548m
📍 新宿歩行者専用地下道1号線	737m
📍 新宿歩行者専用地下道2号線 (都道部分704m・区道部分216m)	920m

受託施設	管理規模
📍 新宿副都心4号街路地下道	12,009m ²
📍 新宿駅西口歩行者デッキ	182m
📍 淀橋共同溝	65m
📍 都道管理連絡室	66m ²



Interview

電気職

トンネルや駐車場等の受配電設備、照明設備、非常用設備、換気設備の管理等を行います。

副都心の大動脈の 安全を担い、 人々の生活を支える

吉岡 令 Ryo Yoshioka

道路部 道路施設課 施設第一係
2021年入社

地下歩道を24時間365日体制で管理

世界一の利用者数を誇る新宿駅。その西口広場と放射状に広がる地下歩道ネットワークを一体的に管理することが、私たちの仕事です。利用者が安心・安全に通行できるように、24時間365日休むことなく設備の管理や秩序の維持を担っています。扱う設備は、動く歩道やエスカレーター、空調設備、照明設備、消防設備、そしてそれらを安定的に稼働させるための電気設備など非常に多岐にわたります。各種設備の日常的な点検や、定期的な保守作業を行うことで、設備の安定運用を実現しています。

利用者の生活を支えるやりがい

副都心の大動脈の安全を担う責任重大な仕事であるため、日々緊張感を持って業務に臨んでいます。同時に、業務を通じて利用者の生活を支えていることに大きなやりがいを感じています。特に印象に残っているのが、ある冬の出来事です。大寒波でめずらしく新宿にも積雪した日に、利用者が安心して通行できるよう、地下歩道の入り口などに融雪剤を撒布し、職員総出で雪かきを行いました。普段とは異なる作業となり大変でしたが、安全な通行環境を実現できたことに達成感を覚えました。

業務や研修を通じて成長していきたい

日常的に数十種類の設備の保守・点検を行うため、幅広く技術を習得できる場所がこの仕事の魅力です。学ぶ意欲さえあれば、いくらでも知識を得ることができ、普段の業務を通じて着実に成長できていることを実感しています。また、研修制度も整っており、公社の研修だけではなく東京都が実施する研修にも参加することが可能です。業務や研修を通じてさらにスキルアップし、将来的には、電気設備の保守監督を担う電気主任技術者を務められるような人材を目指していきたいと思います。

仕事の必需品

電気設備に異常が発生した時は、主に以下の3つの機器を使って原因を調査しています。仕事に欠かせない必需品です。

01 絶縁抵抗計



定期的に電気機器の絶縁抵抗を測定することにより、絶縁劣化による感電や漏電などの危険性を予防しています。

02 クランプメーター



変圧器の漏れ電流の測定や、電気機器の負荷電流を測定するために使用します。

03 テスター



電気機器の電圧などを測定するために使用します。



高架下のスペースを有効活用



直営駐車場等事業（新規駐車場の開発）

道路高架下や公有地等の未利用地を借り受けし、駐車場として管理運営しています。利用者ニーズに対応したサービスの向上など、使いやすく快適で安全・安心な駐車場を目指すとともに、30分未満駐車料金無料化や、荷さばき駐車車両の受け入れなど、公共空間の活用にふさわしい公益的・先駆的な取り組みを展開しています。

📍 新規駐車場の開場までの流れ

01 候補地検討



区市等からの駐車場運営に係る公募情報の収集や、高架下の空きスペースを調査し、候補地を検討します。

02 需要調査



見つけた候補地周辺の付近を調査し、駐車需要の予測を行います。

03 土地の借り受け



駐車需要や収益等が見込まれれば、候補地の所管先の関係部署と調整し、土地の借り受けを行います。

04 工事完了後、開場



開場後も利用状況を確認し、より利用しやすいサービスの導入や、料金の見直し等を適宜実施し、収益向上に努めています。



Interview

事務職

総務・計理・広報等の“管理部門”の業務の他、駐車場の維持管理や新規開発、道路用地の取得業務等を行います。

何もなかった場所に 駐車場が開場し、 地図に掲載される喜び

岸川 達也 Tatsuya Kishikawa

事業部 営業推進課
2022年入社

社会課題の解決にチャレンジできる

自分自身も不満に感じていた社会課題の解決に貢献できる。その思いが、仕事のモチベーションになっています。前職では営業車で移動することが多く、駐車場が見つからない時や、渋滞につかまってしまった時に大きなストレスを感じていました。車を運転する方なら、同じような経験をされた方も多いと思います。転職活動中に公社と出会い、そうした課題の解決にチャレンジできると考え、入社を決意。現在まで新規駐車場の開発を行う事業部営業推進課に所属し、候補地の検討から、需要調査、土地の借り受けのための申請までを担当しています。

駐車場の需要を見極めることが重要

新規駐車場の開発を行う上で、需要があるエリアかどうかを見極めることが非常に重要です。駐車場の需要予測の精度が、収益に大きく影響します。そのため、候補地を調査する際には、現地にも足を運び、周辺の駐車場の満空状況や交通量、人口密度、エリアの特性などを綿密に調査・分析し、予測を外さないように心がけています。そうした苦労を乗り越え、何もなかった場所に駐車場が開場し、地図上に新しく掲載された時は、非常に感慨深いものがあります。

職員、父親として成長していきたい

公社の魅力は、東京のまちづくりに貢献できるというやりがいのある仕事に携われる一方で、残業時間が少ない、有給休暇を取りやすいなど、働きやすい環境が整っているところです。女性はもちろん男性職員でも育児休業を取得しやすく、私自身、第一子の誕生を目前に控えていて、2カ月間の育児休業を取得する予定です。仕事とプライベートを両立させながら、職員としても父親としても成長していきたいと思っています。

オフタイムの過ごし方



スポーツジム

週に1、2回は近所のスポーツジムに通い、体を動かすように心がけています。公社の福利厚生でジム費用の補助が受けられるので助かっています。



おうち時間

妻より帰宅時間が早いことも多いので、妻が産休に入る前は、帰宅後に家事をしたり、夕飯を用意したりして過ごすことが多かったです。家族とゆっくり過ごす時間が好きなので、本を読んだりしてリラックスしています。

ピザが好きなので、美味しそうなピザ屋さんを探して食べるにも行きます。



幅広いフィールドで技術職員が活躍

専門的な知識や技術を身に付けた技術職員が多岐にわたる公社の事業を担当。
さまざまなフィールドで活躍し、東京のまちづくりに貢献しています。

土木職



無電柱化推進事業

東京都から無電柱化事業を業務受託しており、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上や信頼性の高い情報基盤の確立等にご貢献しています。また、無電柱化エリアの面的拡大を推進し、事業効果を高めるため、区市町村等の無電柱化事業を業務受託するとともに、総合的な技術支援を行っています。

施行前



施行後



土木職



道路整備事業

東京都や区市町村から道路整備事業を業務受託し、魅力あふれるまちづくりに貢献しています。国分寺市、国立市からの受託案件は、ともに駅前整備ということで利用者や市民からの注目度が高く、街の魅力向上にご貢献しています。



国分寺駅北口



国立駅北口

土木職



橋梁長寿命化事業

東京都では、都市インフラである橋梁の寿命を100年延命させるため、最新の技術や材料を用いて床版、橋げた、橋脚などの補修・補強を行っています。公社では、都内の主要幹線道路に架かる11橋を東京都から受託し、補修・補強を実施しています。

はく落防止



場所打ち杭
(オールケーシング工法)



電気職



道路管理事業

安全で快適な道路空間を確保するため、監視カメラや巡回により秩序維持を図るとともに、電気機械設備の運転操作に加え、日常点検・定期点検等により維持管理を行っています。



受託施設

地下歩道 ▶ 新宿副都心西口広場及び4号街路

トンネル

▶ 築地虎ノ門トンネル
▶ 井荻・練馬トンネル

その他の受託施設

▶ 新宿歩行者専用地下道1号線
▶ 上野地下歩行者専用道
▶ 新橋地下自動車道 等

理想の未来へステップアップ

公社では、職員の適性や目標に合わせて一人ひとりが成長できる環境を整えています。多くの職員が業務や研修を通じてステップアップし、理想のキャリアを実現しています。

土木職



一つひとつの業務を確実に遂行し、自分自身も成長

どんなに困難な業務も諦めずに取り組めば、必ず解決の糸口が見つかります。そのように、一つひとつの業務と真剣に向き合い、確実に遂行してきたことで、自分自身も一步一步成長できたと思います。

道路部へ配属

【入社1年目】

都無電柱化事業の設計担当として、コンサル指導・監督、関係機関との調整、工事積算・発注を行う。

主任昇格

【入社4年目】

都無電柱化のほか、区市の道路整備事業などの設計担当として、より困難な業務も経験。

係長昇格

【入社8年目】

橋梁、道路などの点検・修繕計画策定や、維持管理に関わる講習会の企画・運営などの業務に従事。

課長昇格

【入社15年目】

多摩地域の無電柱化事業の工事総括を担うとともに、部下の育成や働きやすい職場づくりに尽力。

寺内 啓 道路部 多摩工事担当課長 2008年入社

電気職



キャリアを重ねるにつれ大きくなるやりがいと責任感

都民生活を支える道路管理の業務に従事するやりがいと責任感が、キャリアを重ねるにつれ大きくなっています。「自分の技術で都民生活を支えたい」と考えている方と、一緒に働けることを楽しみにしています。

道路部へ配属

【入社1年目】

先輩職員から指導を受けながら、新宿駅西口広場や地下歩道等の点検作業を担当。

主任昇格

【入社4年目】

井荻・練馬トンネルの電気主任技術者に選任。電気・機械設備の点検計画策定や故障調査を行う。

係長昇格

【入社9年目】

築地虎ノ門トンネル先行開通区間の係長として、16名の職員と共に管理業務を実施。

課長昇格

【入社13年目】

築地虎ノ門トンネルと上野地下歩行者専用道の担当課長として、40名の職員と共に管理業務を実施。

七宮 清一 道路部 道路施設課 東部道路施設担当課長 2011年入社

事務職



人とのつながりが自分の財産になる

公平な評価制度や子育て支援制度など、女性がキャリアアップしやすい環境が整っています。人とのつながりが財産になるので、できるだけ多くの方とつながりを持つことを大切にしてきました。

総務部へ配属

【入社1年目】

企画調査係で公社全体の事業計画や中期計画等の策定や、公益認定制度改革への対応を担当。

計理課へ異動

【入社4年目】

計理課へ異動し、主任に昇格。公社事業を数字面で把握し、支える業務に従事。

係長昇格

【入社9年目】

公益法人会計処理や税務処理、監査・調査への対応など、会計・計理事務全般を担当。

課長昇格

【入社15年目】

駐車場を管理する営業所で、駐車場の安全管理や地域連携、お客様対応などの業務を統括。

林 真理 事業部 都営駐車場営業所長 2008年入社

Training System

一人ひとりの成長をバックアップ

「自ら考えて行動できる人材を育成する」という研修理念の下、充実した研修制度を用意しています。研修を通じて、職員に「自ら育つ」意識を醸成し、一人ひとりの「意欲」と「能力」を高めていきます。

研修制度紹介	職層別研修		その他研修	自己啓発支援
	係員	管理・監督者		
	▶ 新任研修 ▶ 主任研修 ▶ 職員育成研修 ▶ 主任パワーアップ研修 等	▶ 係長研修 ▶ 係長パワーアップ研修 ▶ 課長補佐研修 ▶ 課長研修 等	▶ コンプライアンス研修 ▶ メンタルヘルス研修 ▶ キャリア形成支援研修 ▶ 技術研修 ▶ 接遇研修 ▶ ロジカルシンキング研修 ▶ プレゼンテーション研修 ▶ 上手な資料の作り方研修 ▶ DX研修 ▶ チューター研修	▶ 資格取得支援 ▶ 通信教育講座受講支援 等

子供を持ったことで
街や道の見え方が
変わりました

用地部 マンション用地課
係長
2013年入社
吉安 慎子

育児休業で得た
子供たちとの時間は
貴重な経験でした

総務部 計理課
係長
2015年入社
宮澤 諒

CROSS TALK Life Work な働きかた

さまざまな立場の職員が 等しく活躍できる環境



今日はライフワークバランスについての対談ということですが、吉安さんとは以前より面識はあるものの、プライベートのお話をする機会はそこまで多くありませんでしたよね？



どちらかというと、そうした話題は公社で勤務する宮澤さんの奥様とお話させていただくことの方が多かったかもしれませんね。

私は現在、夫、小学校1年生の長女、幼稚園に通う次女との4人家族です。宮澤さんのお子さんもおふたりでしたっけ？



うちはふたりとも男の子で、吉安さんと同じ4人家族



です。長男が保育園に通っていて、次男が昨年誕生しました。

おふたり目の時に育児休業を取得されたんですね？



1カ月間休みをいただきましたね。新生児の次男や長男と多くの時間を過ごし、その時間を妻と共有できたことは非常に貴重な体験でした。

今は時差勤務や時短勤務を利用して、仕事をしっかりやりつつ、長男の送り迎えや家事なども積極的に取り組んでいるつもりです。



私は1人目も2人目の時も産前・産後休暇と育児休業を取得し、現在は時短勤務を利用しています。また、子供の急な体調不良の時などは看護休暇も利用するなど、公社の制度をフル活用させていただいていますね。

数字で見る多様な働きかた支援

年次有給休暇 平均取得日数/年

17.7日^{※1}

一般企業の平均取得日数/年10.3日^{※2}
よりも7.4日多く取得しています。取得上限は20日間で半日や時間単位の取得も可能です。(一部業務を除く)

産前産後休暇

16週間

産前6週間、産後8週間に、2週間を加えた16週間の休暇を取得できます。

育児休業

3歳

子が3歳に達するまでの間で、申し出た期間を休業できます。

子どもの看護休暇

5日間

中学校就学の始期に達するまでの間、子の看護が必要な場合に5日間取得できます。



制度があっても実際には利用しづらいという会社もあるそうですが、公社の場合はどの制度も使いやすい、育児中の方や介護を行う方など、どのような立場にある職員でも等しく活躍できる環境が整っていますよね。

特に吉安さんのような優秀な女性職員が出産を経て育児を行いながらも仕事を続けられることは、職員自身はもとより公社にとっても大きなメリットがあると思います。

ライフワークバランスの充実が 助け合いの風土を醸成する



制度が整えられているだけではなく、職場の雰囲気も、仕事と家庭の両立のしやすさにつながっているように思いませんか？



皆さん優しいというか、気遣いができる方が多いですね。「困った時はお互い様」という助け合いの風土があって、例えば、時には子供の看護休暇を急に取らなければいけないこともあります。皆さん嫌な顔一つせずにフォローしてくださり、本当に助かっています。



ライフワークバランスが充実している方が多いので、皆さん心に余裕があって、周りにも優しいのかもしれないですね。公社は有給休暇の取得率も高いと聞きますし。



例えば上長でも積極的に有給休暇を使って趣味の時間に費やされている方もいるので、私たちも休みやすいという部分はありますね。

また、最近はテレワークも推進されていますし、そういう面でもどんどん働きやすくなってきている実感があります。



私は歴代の上司がお子さんをお持ちの方が多かったので、子育てのことや子供の成長のことなど何でも相談に乗っていただき、時には愚痴なども話していました。

今は、周りからサポートいただく機会の方が多いですが、子育てが落ち着いたなら、自分の経験も踏まえ

て、出産を控えて不安な方や、介護等でサポートを必要としている方を支えていきたいと思っています。

子供を持つことで 意識が変わり視野も広がる



子供が産まれてから仕事の面で何か意識が変わった部分はありますか？私は、優先順位をつけて時間配分を考えながら、効率良く仕事を行うことへの意識が強まりました。勤務中の集中力も以前より高まったと思います。



私も宮澤さんと同様、まず優先順位を決めて限られた時間内でも集中力高く業務をやり切ることを大切にしています。また、それと同じくらい大切にしているのが、情報共有です。業務の進捗をチームに細やかに伝えることで、もし急に休まなければいけない状況になっても、フォローしていただきやすいように心掛けています。

プライベートでは、家事や育児の間を縫って、自分の時間をつくることを意識しています。実は昨年、子供の就寝後に勉強して、ITパスポートの資格を取得したんですよ。今はもう一つ上の資格にチャレンジしようと考えています。



それは凄いですね！プライベートは子供が最優先で、なかなか自分の時間がつくれないでいたのですが、吉安さんを見習わなくてはいいですね。



でも子供と過ごすだけでも色々学びはありますよね。私は、街や道の見え方が以前とは少し変わったように思います。

例えば、ベビーカーを押して歩くときに、「この電柱がなければもっと通りやすいのに」などと思うようになり、そうした視点も業務に活かしていけるのではないかと考えています。



公社の事業は、まちづくりに関わるものなので、子供を持ったことで、日々の業務を頑張って、もっと社会を良くしていこうという意識にもつながりますよね。

出産支援休暇

2日間

配偶者の出産の直前、もしくは産後2週間の範囲で、2日間取得できます。

育児参加休暇

5日間

配偶者の産前産後の期間に、5日間取得できます。

部分休業

2時間

未就学児養育のために、1日を通じ2時間を上限に勤務しないことができます。

平均残業時間／月

7.8時間^{※3}

一般企業の平均残業時間／月18.2時間^{※3}と比べて残業時間が短く、プライベートも充実しやすい環境です。

※1 2022年度実績

※2 厚生労働省「令和4年就労条件総合調査」より

※3 労務行政研究所「2022年度労働時間総合調査」より



詳しい事業内容など会社について
詳しく知りたい方は

コーポレートサイト



最新の採用情報などについて
知りたい方は

採用サイト



採用ムービーも配信中！

YouTube



採用に関するお問い合わせ